

# 全学共通教育科目 履修申告上の注意事項 (学部新入生)

履修申告の日程等の詳細は、山梨大学 HP「山梨大学 > キャンパスライフ > 履修申告 (<https://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/332>) 及びキャンパス・ネットワーキング・サービス (CNS) 掲示を確認してください。

## 【カリキュラム】

令和7年度入学生から全学共通教育科目のカリキュラムが改定されました。上級生(3年生以上)とは履修科目や卒業要件が大きく異なりますので、全学共通教育科目ガイダンスでの配付資料や説明をよく確認してください。

## 【履修登録単位数の上限設定】

履修登録が可能な単位数は、入学年度及び学部ごとに定められています。入学時に配布された「学生便覧」の「GPA 制度及び履修登録単位数の上限制度に関する要項」で確認の上、履修申告してください。

## 【学術科目の履修制限】

学術科目(時間割番号が「CK\*」から始まる科目は、1クォーターに3科目3単位までしか履修することができません。

## 【科目ナンバリング】

科目ナンバリングとは、学習内容の体系(内容、難度、履修順序)を表せるように科目に番号を付して分類したものです。詳細については、山梨大学 HP「山梨大学 > 在学生の方 > 修学案内 > 科目ナンバリング」(<http://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/8445>)を参照してください。

## 【最終相談窓口(全学共通教育科目の追加申告)】

令和8年度前期の最終相談窓口(全学共通教育科目の追加申告)は、「授業管理システム(以下「Moodle」)」で行います。「卒業又は卒論着手のため、変更が必須の学生」や「抽選の結果、「選外」になった場合」など対象学生を限定しています。履修申告を忘れたり、履修登録ボタンを押し忘れたりすると、令和8年度前期の授業を履修することができませんので、下記に従い、必ず Web 申告してください。

## 【留意事項】

- 可能な限り第1希望から第4希望まで申告してください。
- 「ライフスキル科目群(「心身ウェルネス I」「ライフデザイン」「消費者市民社会を生きる)」、「外国語科目群(「英語 A」「英語 MA」「実用英語 1」)」、「情報・数理科目群(「データサイエンス入門」)」、「創発 PBL 科目群(「創発 PBL 入門」「創発 PBL2」)」以外の科目は、山梨大学 HP 掲載の「予定定員一覧」で定員を確認してください。
- 履修申告後は、登録内容を必ず確認してください(「6 履修申告登録内容の確認方法」参照)。

## 【各科目群の履修方法等】

### 1 ライフスキル科目群

- ・ 「心身ウェルネスⅠ」は、各所属の指定されたクラスの授業を履修申請してください。  
なお、複数開講されている場合は、シラバスを参照し、必ず第1希望から希望順に申請してください。抽選の結果、「選外」になった場合のみ、最終相談窓口（Moodle）で履修科目の追加を希望することができますが、残り定員よりも希望者が多い場合は抽選となります。
- ・ 「ライフデザイン」（教育学部の対象コース、医学科、看護学科及び工学部の対象コース）、  
「消費者市民社会を生きる」は、自動登録されるため、履修申請をする必要はありません。

### 2 外国語科目群

- ・ 「英語A」「英語MA」「実用英語1」は、自動登録されるため、履修申請をする必要はありません。
- ・ 教育学部、医学部看護学科、工学部、生命環境学部の学生は、プレメントテストの結果からそれぞれ英語A初級、英語A中級、英語A上級とクラス分けを行います。なお、申告時はクラス分けされていないのでCNSでお知らせする「履修登録結果」でクラスを確認してください。
- ・ 医学部医学科の学生は、自動で「英語MA」が登録されるため、履修申請の必要はありません。能力別クラス分けは行われていません。
- ・ 前期・水曜日・5限「e-ラーニングⅠ」と、後期・水曜日・5限「e-ラーニングⅡ」は、ペアで履修する科目です。
- ・ 選択外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語）は、Web申告画面で表示された時間枠のうち、必ず第1希望から第4希望まで申請してください。ただし、医学部看護学科の学生は、必修科目ではないため希望者のみ申請してください。抽選の結果、「選外」になった場合のみ、最終相談窓口（Moodle）で履修科目の追加を希望することができますが、残り定員よりも希望者が多い場合は抽選となります。

### 3 情報・数理科目群

- ・ 「データサイエンス入門」は、自動登録されるため、履修申請をする必要はありません。  
（令和8年度前期は、医学科、看護学科、生命環境学部が対象）

### 4 学術科目群

- ・ 各クォーターで履修できるテーマは学部ごとに異なります。  
履修規程に沿って履修申請してください。詳細はガイダンス資料等をご確認ください。

### 5 創発PBL科目群

- ・ 創発PBL科目群は、自動登録されるため、履修申請をする必要はありません。

### 6 展開科目群

- ・ 学部ごとに必修科目に指定されている科目は自動登録されますが、後期に履修します。

### 7 集中講義について

- ・ 集中講義の履修申請方法等に関しては、CNSを通じてお知らせします。掲示内容に従って履修をしてください。なお、掲示期間は集中講義ごとに異なりますので注意してください。

## 8 履修申告登録内容の確認方法について

履修申告画面の「登録」ボタンをクリックすると、「[学籍番号@yamanashi.ac.jp](mailto:学籍番号@yamanashi.ac.jp)」宛てにメールを配信します。

- ① メールを確認するにはCNS>リンク>「Web メール (Office365)」をクリックしてください。
- ② Web メール (Office365) のログイン画面が表示されますので、学生証と一緒に配付されたログインIDとパスワードを入力して、サインインをクリックします。
- ③ Web メール (Office365) トップページが表示されます。タイトル名が「Web 履修申告の登録が完了しました」となっているメールが履修登録の確認メールですので、メール本文のURLから履修申告の登録内容を確認します。

## 9 連携開設科目について

山梨大学の学生は、山梨県立大学が開講している科目 (連携開設科目)を履修することが可能です。連携開設科目として開講する科目及び履修申告方法等の詳細は、ガイダンスで別途配付される資料及びCNSの掲示を確認してください。

## 10 最終相談窓口 (全学共通教育科目の追加申告) について

- ・ Moodle (オンライン) で行います。
- ・ 受付日時は4月13日 (月) 9:00~4月14日 (火) 正午 (時間厳守) です。
- ・ 下記の対象学生のみ、全学共通教育科目の履修追加又は削除を希望することができます。
  - ① 卒業又は卒論着手のため、変更が必須の学生
  - ② 抽選の結果、「選外」になった学生
  - ③ 抽選の結果、「演習Ⅰ」の履修削除を希望する学生
  - ④ 選択外国語演習科目のキャンセル待ちを希望する学生
- ・ 最終相談窓口では、原則、残り定員のある科目のみ履修を希望することができます。4月10日 (金) (予定)、山梨大学HPに掲載される「全学共通教育科目残り定員一覧表」を確認の上、履修追加を希望する科目をMoodleで回答してください。なお、原則として、履修希望数が残り定員を超えた場合は、抽選となります。
- ・ 抽選となった選択外国語の演習科目は、履修削除が発生した場合、抽選により定員まで補充を行います【キャンセル待ち】。
- ・ MoodleのURLなど最終相談窓口の方法の詳細は、CNS掲示によりお知らせします。

○今回の履修申告において抽選に外れ、希望していた科目を履修できなかった場合は、令和8年度後期以降に履修してください。

○全学共通教育科目 (「心身ウェルネスⅠ」または「選択外国語初級Ⅰ」等の年次指定のある必修科目は除く。)の単位を、令和8年度前期に全て修得する必要はありません。卒業時 (医学部は進級 (2年) 判定時、工学部は卒論着手時) までに必要な単位を修得してください。